

### 3 出題教科・科目等

教科 (時間・配点)	グループ	出題科目・選択方法	出題方法等
国語 (80分 200点)		『国語』	「国語総合」「国語表現Ⅰ」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章、古典(古文、漢文)を出題する。
地理歴史 (60分 100点)		「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」  のうちから1科目を選択解答する。	
公民 (60分 100点)		「現代社会」「倫理」 「政治・経済」  のうちから1科目を選択解答する。	
数学 (①②とも 60分 100点)	①	「数学Ⅰ」 『数学Ⅰ・数学A』  のうちから1科目を選択解答する。	『数学Ⅰ・数学A』は、「数学Ⅰ」と「数学A」を総合した出題範囲とする。
	②	「数学Ⅱ」 『数学Ⅱ・数学B』 「工業数理基礎」※ 『簿記・会計』※ 『情報関係基礎』※  のうちから1科目を選択解答する。ただし、※が付された科目の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申請すること。	『数学Ⅱ・数学B』は、「数学Ⅱ」と「数学B」を総合した出題範囲とする。ただし、「数学B」については4項目の内容(数列、ベクトル、統計とコンピュータ、数値計算とコンピュータ)のうち、2項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答させる。  『簿記・会計』は、「簿記」及び「会計」を総合した出題範囲とし、「会計」については4項目の内容(会計の基礎、貸借対照表、損益計算書、財務諸表の活用)のうち、会計の基礎を出題する。  『情報関係基礎』は、職業教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する基礎的科目を出題範囲とする。
理科 (①②③とも 60分 100点)	①	「理科総合B」「生物Ⅰ」  のうちから1科目を選択解答する。	
	②	「理科総合A」「化学Ⅰ」  のうちから1科目を選択解答する。	
	③	「物理Ⅰ」「地学Ⅰ」  のうちから1科目を選択解答する。	
外国語  【筆記】 (80分 200点)  【リスニング】 (『英語』のみ) (解答時間30分 50点)		『英語』 『ドイツ語』※ 『フランス語』※『中国語』※ 『韓国語』※  のうちから1科目を選択解答する。ただし、※が付された科目の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申請すること。	『英語』は、「オーラル・コミュニケーションⅠ」及び「英語Ⅰ」に加えて「オーラル・コミュニケーションⅡ」と「英語Ⅱ」に共通する事項を出題範囲とする。

(注1) 『国語』の出題分野別の配点は、「近代以降の文章(2問100点)、古典(古文(1問50点)、漢文(1問50点))」とします。

(注2) 数学①及び数学②においても、他の教科・科目と同様に補助具(そろばん、電卓、グラフ用紙、定規、コンパス等)の使用は認めません。

(注3) 外国語において『英語』を選択する受験者は、筆記とリスニングの双方を解答してください。

リスニングは、音声問題を用い30分間で解答を行いますが、解答開始前に受験者に配付したICプレーヤーの作動確認・音量調節を受験者本人が行うための必要な時間を加え、試験時間は60分となります。  
なお、『英語』以外の外国語の筆記を受験した場合、リスニングを受験することはできません。